

今後の交通需要の高度化に対応して、産業振興の基盤づくりのため、高速・広域交通網の整備をはじめ陸上交通網、港湾の整備を促進しなければなりません。また、産業を振興し、地域開発をはかるためには、資源・エネルギーの確保が重要であり水資源の確保と有効利用やエネルギーの安定供給の確保と省資源の促進につとめる必要があります。



県鳥 ひばり

産業振興 これから

今後の主

交通基盤の整備

九州新幹線鉄道建設促進

九州縦貫自動車道建設促進（八代～人吉間、人吉～えびの間）

国道3号熊本北バイパス、松橋バイパスの建設、国道57号菊陽バイパス、立野登坂車線の建設、国道208号玉名バイパスの建設、

県道熊本益城大津線等の整備の促進

熊本空港の整備（貨物ターミナルの整備、エプロン新設、用地造成等）

熊本港建設、三角港整備、八代港整備、水俣港整備

エネルギー対策の推進

大規模深部地熱発電所環境保全実証調査の推進

苓北火力発電所建設と地域振興事業

農業の振興

川辺川ダム建設、川辺川地区総合土地改良事業

竜門ダム建設、菊池台地地区土地改良事業

矢部地区総合農地開発事業、大野川上流地区土地改良事業

阿蘇地域広域農業開発事業、公社営畜産基地建設事業

のための の課題

要な施策

新農業構造改善事業、県営土地改良事業（ほ場整備事業、かんがい排水事業、広域農道整備事業、農免農道整備事業等）の推進

林業の振興

大規模林道事業（菊池人吉線）の推進

新林業構造改善事業の推進

水産業の振興

新沿岸漁業構造改善事業の推進

沿岸漁場整備開発事業の推進

工業の振興

工業団地造成（荒尾市高浜など）及び企業誘致の促進

地場産業振興対策費補助事業の促進

テクノポリス構想の推進

観光の振興

観光レクリエーション施設の整備（阿蘇いこいの村整備など）